

令和7年度 墨田区立錦糸小学校 学校経営方針

墨田区立錦糸小学校長 高山 幸

めざす児童像

- 学び合い、認め合い、高め合う子
- 自ら取り組み、解決に向けて最後までやりぬく子
- 健康で安全な生活を心がけ、体をきたえる子

めざす学校像 たがいに信頼しあえる学校

- 児童 : 安心して通え、**児童自身がもつ力を十分に発揮**できる学校
教師 : 教師が協働し、**児童のためにもてる力を十分に生かせる**学校
保護者 : 児童の**成長を実感**できる学校
地域 : 地域と学校との**結び付きを感じられる**学校

めざす教師像

- 教師としての自覚をもち、保護者・地域から信頼される教師
- 「分かる授業」「楽しい授業」を追究し工夫する教師
- 子供の思いを受け止め、一人一人のよさや個性を伸ばす教師

1. 豊かな心の育成

- ・返事・挨拶・適切な言葉遣い・時間を守る意識
- ・道徳教育を中心に学ぶ思いやりの心

2. 多様性を認める学級集団・学年集団づくり

- ・外国につながる児童の割合の変化
- ・就学前機関や集団生活経験の多様化
- ・児童一人一人に対する教育的ニーズの多様化

3. 錦糸小らしさの継承

- ・地域素材や地域人材等の、身近な社会から課題を見出し価値に気づき、すすんで地域に関わろうとする児童

4. 学力向上

- ・授業規律の確立・読書活動の充実
- ・子供を主語にする授業
- ・基礎的な学習事項の習熟と定着
- ・タブレット端末の効果的活用

5. 健康・体力向上

- ・適切な健康管理（自分の体や体調への理解）
- ・授業の中での体力づくり

教育目標

- ◎おたがいを大事にする子 ○最後までやりとげる子
- 進んで学習する子 ○からだをきたえる子

学校経営の柱

- 「多様性・協働性・創造性を育む豊かな教育活動の推進」
～よさを認め合い・ともに学び・自信へとつなげる錦糸の子～
- 児童が、自分にも誰にもよいところがあると思える教育
 - 児童が、友達と協働する楽しさを感じられる教育
 - 児童が達成した喜びを実感できる教育

令和7年度の重点課題

- (1) 豊かな心の育成
 - ・挨拶や言葉遣い、時間を守る意識の向上等、望ましい生活習慣の定着
 - ・多様な人間関係から、相手の考えを受け入れられる心情の育成
- (2) 特別支援教室や日本語指導を軸とした、個に対応した教育の充実
 - ・児童の実態把握と困難性の改善・克服をめざす明確な指導目標の設定
 - ・特別支援教育理解促進のための校内 OJT の充実
- (3) 指導力向上・授業改善
 - ・主体的対話的で深い学びの視点に立った授業改善と、それに伴う児童の学びに向かう力や思考力・判断力・表現力の育成
 - ・45 分間における「ねらい・展開・まとめ」を意識した授業の構築
 - ・校内研究や研修・相互授業参観等の OJT の充実と指導力の向上

公教育に携わる者としての自覚

- ・法令を遵守する、公教育に携わる者としての自覚
- ・地域の中にある学校の教職員であることの自覚

個別最適な学び

- ・基礎学力の定着を図るとともに、タブレット端末等を活用した「一人一人の学びの実態」に応じた指導の展開
- ・自分事として捉える課題と出会い、一人一人が捉えた課題の解決に向けた、探究的な学習の充実
- ・主体的に学ぼうとする児童の意欲を育み、「学びの自己調整力」を高める授業の展開

協働的な学び

- ・多様な他者と協働的に学ぶ授業の構築
- ・児童の学びの実態把握と変容・成長の評価
- ・教師の指導力やファシリテーション能力の向上

教員組織を生かした教育

- ・教員一人一人の強みを生かし、様々な課題（多言語、多文化共生、特別支援教育、個別の教育ニーズ、保護者の思いや願い等）に共通認識・共通理解で指導にあたる教職員集団「チーム錦糸」
- ・「誠実・迅速・継続」的な保護者対応

保護者や地域との連携

- ・積極的な発信による、教育活動の見える化
- ・地域を教材とした指導の工夫と、愛校心・地域愛の醸成